

人と人、地域と地域、
人と地域をつなぐ...

FURE

サテライト新聞



2017年2月 第11号

FURE

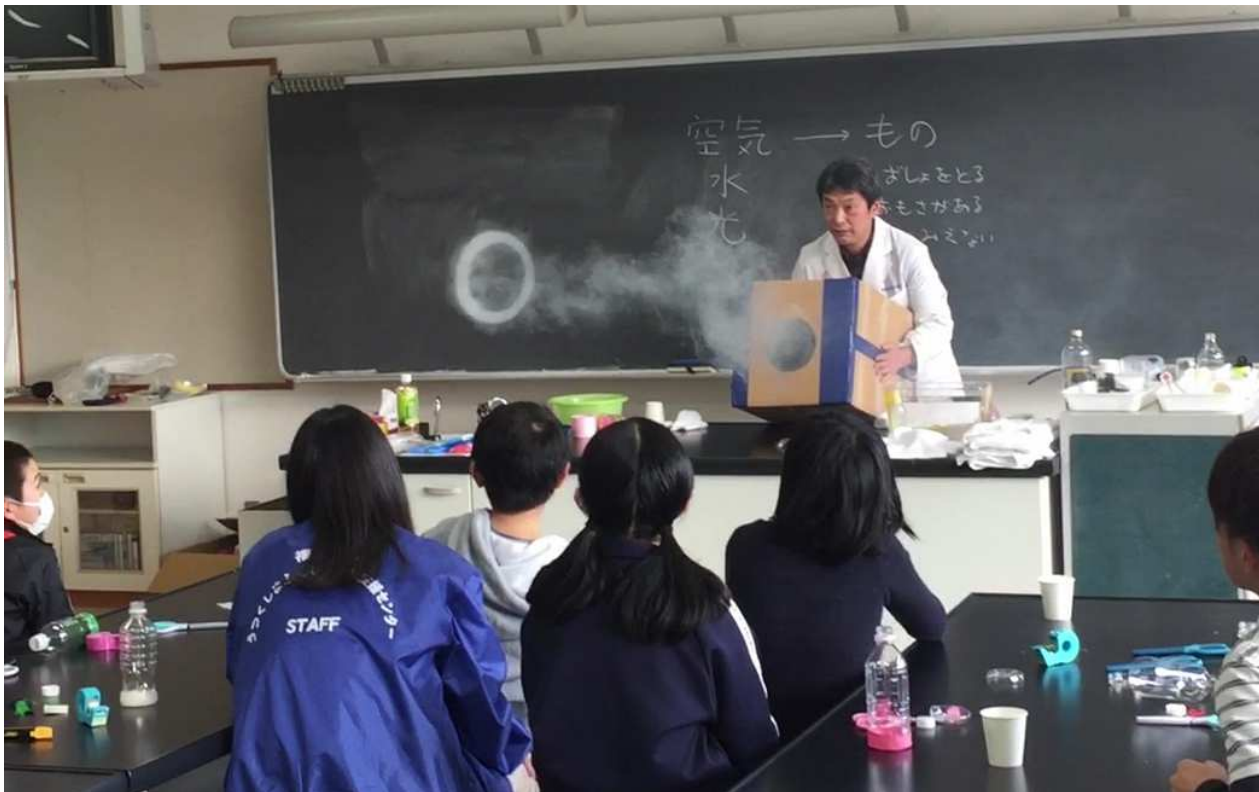
イメージキャラ めばえちゃん

発行

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
(FURE)
相双地域支援サテライト

住所：榊町下小場裏入31（榊まなび館内）
HP：http://ifs.fure.fukushima-u.ac.jp/

夢中になった実験が数々行われたゆずっこチャレンジ



理科実験に興味津々！！



ゆずっこチャレンジ ～スタディ&ラボ～開催



榊町の小中学生が理科実験・学習取り組む
福大生企画のスポーツ大会にも参加

福島大学相双地域支援サテライト主催の冬休み学習支援「ゆずっこチャレンジ」スタディ&ラボが12月26、27の両日、榊町まなび館 旧榊町立榊葉南小学校（を会場に行われた。榊町の小学1年から中学3年9人の児童・生徒が参加、ユニークな理科実験に臨み、「科学する心」を育むとともに、冬休みの学習にも励んだ。同事業は、子どもたちの学習意欲向上をサポートしようという行われた。2016年夏に実施した、榊町サマールワークショップでは理科実験が特に好評を得たこともあり、今回は理科実験をさらにパワーアップ。麻布科学実験教室の阿部昌浩室長を講師に招き、子どもたちの興味関心を強く引くような数々の実験に取り組んだ。

「空気のふしぎ」と銘打った実験では、「空気砲」が登場。これは、空気が押し縮められると、それを跳ね返す大きな力を持つことを視覚化できるもの。丸くくり抜いた段ボールの穴から煙が飛び出すと、歓声を上げ、煙がゆらゆらと移動する様子に興味深く見入っていた。榊町の特産ユズを使った実験にも挑戦。榊町ユズ研究会の松

福大生の指導で冬休みの宿題にも取り組んだ



勉強にスポーツに楽しんで2日間 取り組んだ

性を知らぬことのできるさまざまな種類の溶液と混ぜると、色が変わり、驚嘆の声を上げていた。実験のほかに学習タイムも設けられ、福島の学生酒井涼介、岡

サポートしていた。参加した子どもたちは2日目の27日、まなび館内の体育館で行われた あつまれ ならはっこスポーツ大会「福島大うつくしまふくしま未来支援センター

と、学生たちが考えた競技が行われた。お腹ペコペコ柚子狩り」はボールを的に当てて、ユズカップセルを手に入れようと奮闘。すすめ！Jヴィレッジ」では、得点を

学びにスポーツと全力で楽しんだ2日間。サテライトでは、春休みにも学習サポート事業を企画しており、子どもたちを全力で応援

本広行さんが、子どもたちのためにと寄付したユズを使った。ユズを自分たちで絞ると、さわやかな香りが広がり、「いい匂い」と笑顔になる子どもたち。酸性、中性、アルカリ

「主催」にも加わり、目いっぱい身体を動かして楽しんだ。繋「つながり」をテーマにした大会では、町への思いや、未来への思いをつなぐようなイベントにしよう



榊町にちなんだ競技に取り組んだならはっこスポーツ大会

